

今般、2021年度JPO（ジュニア・プロフェッショナル・オフィサー）派遣候補者選考試験の募集が開始されました。

JPO派遣制度は、1961年の国連経済社会理事会決議により設けられた、各国政府の経費負担を条件に、国際機関が若手人材を受け入れる制度です。外務省では、1974年から同制度による派遣を開始し、将来的に国際機関で正規職員として勤務することを志望する35歳以下の若手の日本人を原則2年間、各国際機関に職員として派遣しています。JPOは派遣期間中に知識・経験を積み、国際機関への就職活動を行うことによって、正規採用を得ることが期待されています。

詳しくは、以下の外務省国際機関人事センターホームページを御確認ください。

【リンク】

外務省国際機関人事センターホームページ

<https://www.mofa-irc.go.jp/jpo/index.html>

【参考】2021年度選考試験の概要

(1) 応募資格

ア 35歳以下

イ 修士号を有し、かつ、2年以上の職務経験を有すること

ウ 英語で職務遂行が可能であること

エ 将来にわたり国際機関で働く意思を有すること

オ 日本国籍を有すること

(2) 選考方法

ア 第一次審査：外務省による書類選考

イ 第二次審査：外務省によるオンライン面接選考（UNDP、WFP、OECD、OPCW及びICAOを志望する者は各国際機関による面接等選考）

(3) 応募方法

2月25日（木）までに本省国際機関人事センターのウェブページ上で事前登録を行った上で、同日までに同センターへ電子メールで応募する。

(4) 受付期間

事前登録：2021年1月6日（水）から2月25日（木）まで

応募書類受付：2021年2月1日（月）から2月25日（木）まで